

小学生サミット（報告）

小学生サミット概要

日 時	令和7年10月1日(水) 14時00分～15時30分
場 所	富田林消防署 4 階 議場
参加校	市立小学校 16 校
内 容	①子どもの権利条約オリジナルかるたを発表 ②グループで他校と交流

子どもの権利条約オリジナルかるた

○権利(条文)別の整理表

項目	件数	オリジナルかるた
第2条 差別の禁止	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 差別しないで あの子も同じ人間だ ・ 差別はやめよう 個性は大事 ・ 生まれてきて 悪いことなんて ないんだよ ・ うれしいな「こっちおいでよ」のかけ声が ・ わかってる？ きみの遊びが いじめだと ・ 男と女 分けすぎなければ しゃべりやすい
第3条 子どもにもっともよいことを	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ さみしいよ 大人の都合で お引越し 友達全員いなくなる ・ こどもの立場 考えてほしい いつまでも ・ 良いことを 正しく見れる 世の中に
第6条 生きる権利・育つ権利	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ うまれてきた命を 大切にする ・ 生きよう 元気に育とう ・ すべてのこどもは 生きる権利と育つ権利を 持っているよ ・ 生まれた時から この国の一員
第9条 親と引き離されない権利	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親に問題のない限り、親と一緒に暮らす権利をもっている
第12条 意見を表す権利	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受け止めて 私たちの 大切な思い ・ いじめなく 楽しい学校で 過ごしたい ・ えらそうにせず 平等に ・ 習い事 こどもの意見あるからね ・ 着るものも こどもの意見 聞いてよね ・ みんなの意見 耳をかたむけ 認めてあげよう ・ 無視しないで 私たちの意見 ・ 自由に言おう 自分の意見 ・ 大人たち こどもの話 聞いてほしい
第13条 表現の自由	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰でも自由に 情報を伝えたり 知ったりする権利があるんだよ
第19条 あらゆる暴力からの保護	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ してはいけない 暴力はぜったいしてはだめ ・ 何があっても 暴力やめよう ・ あらゆる暴力からの保護 ・ その一発 痛みは誰にも わからない

項目		件数	オリジナルかるた
第20条 家庭を奪われたこどもの保護		1	・ 家庭を奪われたこどもの保護
第23条 障がいのある子ども		2	・ 障がいのあるこども ・ 守ろうよ 障がいのあるこどもの輪
第24条 健康・医療への権利		1	・ いつまでも 健康に生きる
第28条 教育を受ける権利		2	・ 教育を受ける ・ 教育を受ける権利
第29条 教育の目的		1	・ 学校で 人権や平和 しっかり学ぼう
第31条 休み、遊ぶ権利		4	・ 休んだり遊んだり文化芸術活動に参加したりする権利をもっている ・ 遊ぼうよ みんなで楽しく それが一番 ・ 増やしてよ 地域のイベント 好きなこと ・ こどもにも いっぱい自由が 欲しいんだ
第33条 麻薬・覚せい剤などからの保護		1	・ 麻薬や覚せい剤などから守られる権利をもっている
第36条 あらゆる搾取からの保護		1	・ みんなで守ろう こどもの幸せ
第38条 戦争からの保護		3	・ 戦争に巻き込まれず、兵士として連れていかれない権利をもっている ・ 戦争は 未来も奪うよ 冒険も ・ 戦争で 守られるべき こどもたち
その他	大人との関わり	5	・ 理由を教えて 悪いと思っていないことも 怒られる ・ また？ いつも頼んでくる 任せてくる 命令してくる ・ 言われたこと 今しようとしてた 言わないで 自分からやるから 待っていて ・ ぼくたちの がんばり見つけて ほめてほしい ・ 世界中 こどもの得意 見つけてね
	教育環境	5	・ あつい日は クーラーあれば 集中できる ・ きたなくて トイレがいやに なりそうだ ・ クラス中 笑顔が 私のエネルギー ・ 一年中 体育ができる 環境に ・ クーラーを 移動教室に つけてよね
	多様性の尊重	2	・ どんなあなたも 認めてあげよう ・ 何が好きでも 誰が好きでも いいんだよ
	挑戦	2	・ おそれずに 挑戦しよう ・ 不安でも 一回チャレンジ 大丈夫

※項目の表記は、公益財団法人 日本ユニセフ協会「子どもの権利条約 第1～40条抄訳一覧」を参考にしたもの

※個別の権利に分類できなかったものは「その他」として分類した

○まとめ

- 約40個ある様々な権利の中から、16の異なる権利に関連するオリジナルかるたが作成された。中には、複数の権利に関連することが考えられる等の理由で、個別の権利には分類できないオリジナルかるたもあった。
- 意見を表す権利(第12条)に関連するかるたが9件で最も多く、次いで、差別の禁止(第2条)が6件と比較的多く作成された。

グループごとに意見交換

○主な意見

- ・ アニメのコスプレが印象に残った
- ・ 枠を手作りして、そこに自分たちが入ることで絵になりきっていたのが良い案だと思った
- ・ リズムに合わせてかるたの内容を言っていたのが良いと思った
- ・ 富田林市内の16校全てが集まることはなかなかないので、みなさんとこどもの権利について話すことができてよかった
- ・ みんな頑張って作っていた、何回でもやりたいと思った
- ・ 色々な学校がこどもの権利について調べたということがわかった
- ・ 自分では思いつかなかったことが他の学校ではできてとても良かったと思う

○まとめ

- 話し合いを通じて、「アニメのコスプレ」「枠を作って絵になりきる」「リズムに合わせた発表」など、オリジナルかるたを伝える際に、こどもたち自身が工夫した表現方法が印象に残ったことがあげられた。
- 「富田林市内の16校全部が集まることはなかなかない」という意見から、市内全体でこども同士が交流できる機会の貴重さを実感していることや、「自分では思いつかなかったことが他の学校ではできてとても良かった」といったように、他者の意見に触れることで新たな発見や気づきを得た様子が見ええた。